平成26年4月25日

各 位

上場会社名　株式会社 カワタ
代表者　代表取締役社長 白井 英徳
(コード番号　6292)
問合せ先責任者　取締役執行役員管理部門統括 白石 亙
(TEL　06-6531-8211)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年10月22日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,700	440	390	270	38.11
今回修正予想(B)	15,708	581	526	324	45.73
増減額(B-A)	1,008	141	136	54	
増減率(%)	6.9	32.0	34.9	20.0	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	15,058	707	682	192	27.23

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,100	△90	5	65	9.17
今回修正予想(B)	7,281	△72	4	72	10.16
増減額(B-A)	181	18	△1	7	
増減率(%)	2.5	―	△20.0	10.8	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	6,780	△148	47	148	20.96

修正の理由

個別業績につきましては、年度後半の景気回復に伴う国内設備投資意欲の改善等により期末納入案件が増加し、売上高が前回予想を181百万円上回る7,281百万円の見込みとなりました。損益面におきましては、売上総利益率は前年同期並みの約20%にとどまったものの、売上高の増加に伴う売上総利益の増加等により、営業損失は前回予想より18百万円改善して72百万円の見込みとなりました。また、営業外収支は前回予想より若干悪化しますが、特別損益は前回予想より若干改善することにより、経常利益は前回予想を1百万円下回る4百万円、当期純利益は前回予想を7百万円上回る72百万円の見込みとなりました。

連結業績におきましては、売上高は、中国をはじめとする東アジアの需要が好調に推移し、日本においても景気回復に伴う改善が見られたこと等により、前回予想を1,008百万円上回る15,708百万円の見込みとなりました。損益面におきましては、販売費および一般管理費の増加はあるものの、売上高の増加に伴う売上総利益の増加等により、営業利益は前回予想を141百万円上回る581百万円、経常利益は前回予想を136百万円上回る526百万円、当期純利益は前回予想を54百万円上回る324百万円の見込みとなりました。

以 上